



# Close up だて

## — 継続は力なり —



おおきたひろき  
**大北 広紀**さん  
(館山町)



この場所は抜かせない!

**11** 月24日から27日にかけて、台湾の嘉義市で開催された「第3回 IARBA U-15 軟式野球アジア大会」に北海道選抜チームの一員として出場し、チームの準優勝に貢献した選手が市内にいます。  
「海外の球場は芝や土の質が全く違った。良い経験ができた」と充実した表情で話してくれたのは、光陵中学校3年生の大北広紀さんです。  
小学校1年生の時に市内の野球少年団に入団。ポジションはショート一筋で、少年団や部活動でその腕を磨いてきました。自宅に帰ってから素振りやランニングなど自主練習を欠かさず行い、今大会、選抜チームに初選出。守りの中心選手として全試合に出場しました。  
また、選抜チームの副キャプテンを任された大北さん。



共に戦ったチームメイトたち

「チームをまとめるため、積極的にコミュニケーションを取ることを心掛けた。合宿を重ねるにつれて、チームメイトとの仲も良くなり、良い雰囲気です。試合に臨むと楽しんで大会に参加できました。」  
第1回、第2回と2連覇している北海道選抜。今大会では、日本から出場していた宮城選抜に3対0と惜しくも破れての準優勝という結果に「北海道選抜の3連覇を逃してしまった…」と悔しさをにじませていました。  
今後の目標をたずねると、「甲子園出場。そのために、守備にさらに磨きをかけたい」と力強く話してくれました。  
日々の努力が実り、掴んだ北海道選抜入り。今大会を経験し、ひとまわり成長した大北さんの今後の活躍が楽しみです。

### 表紙のはなし



12月10日、大滝保育所で「もちつき」が行われ、子どもたちが昔ながらの杵と臼を使ったもちつきを体験しました。  
1人で持つには重たい杵を先生と一緒に持ち上げ、掛け声に合わせて一生懸命ペタンペタン。  
きなこをふったりあんこを包んで、みんなで一緒にいただきます! …おかわりしたいな~

### 楽 画 記

■ウィンターシーズンが到来しました。スノーボードを楽しむ私にとって、今年の冬はなかなか雪が降らず、道内のスキー場も延期せざるを得ない状況となり、やきもきする毎日でしたが、12月中旬に近隣のスキー場がオープン。毎年、体のどこかを怪我しているのが、今年は怪我なくシーズンを終えることが目標です。(た)  
■あつという間に年末です。時間の感じ方はその人が生きてきた年数の分だけ加速すると聞いたことがあります。小学生の頃と比べると今や倍以上の速さで1年が通りすぎます。ついこの周年賞状を書いたような…あれ、来年の干支は? 同じような会話を毎年しているのもその要因の一つかもしれません。(と)  
■「生きるとは時間を消費することである」…この言葉を聞いてハッとしました。自分はなんと人生を無駄にしていることが! 毎日なんとなくの繰り返しで時間を費やしているのがもったいなく感じました。せつかくの人生、新年をスタートに何かをやらなければ、何かを! 何かを…何を??? (や)